

平成23年4月  
四條畷学園小学校

## 22年度 学校関係者評価（保護者・児童）の結果について

今年度も「学校に関するアンケート調査」を実施しました。皆様、ご協力有難うございました。今年度実施いたしました学校アンケートは、前年度と、ほぼ同じ項目でアンケートを行いました。この結果、自己点検・評価によって浮き彫りになった課題に真摯に向き合い、教職員でその課題を共有し、具体的に改善を図ってまいります。

今年度は、『児童のマナー向上』『保護者へ成績状況等についての説明』『学力の向上』を重点目標として取り組んできました。アンケートの結果から、これら3項目については、引き続き取り組むべき重点課題であると考えます。

「子どもたちがきまりやマナーを守っているか」という項目では、前年と変わらない評価となりました。ただ、「先生はマナーについて厳しいか」という児童に対する項目で、向上がみられます。教職員がマナーについて統一した基準をもうけ、一丸となって指導を心がけていることが、この変化に現れていると考えております。この指導が行き届きますと、児童のマナー意識を引き上げる結果につながります。

「保護者への成績状況等の説明について」は、今年度、通知内容と通知方法の改善を目的として、会議を重ねてまいりました。改善点の詳細は、学年・学級通信や後期の成績面談資料で担任より説明させていただきます。説明に関して改善の必要な教員に対しては、個別にアドバイスをを行います。

「学力の向上」については引き続き、「書く能力」に焦点をあて、国語、算数という、いわゆる基幹学力の向上に取り組めます。各授業の中にできるだけ多くの「考えて書く」「まとめて書く」機会を設けてまいります。

それ以外の課題に、「校内美化」があげられます。特に教室整備において、各担任にばらつきが見られます。これに関しても、個別にアドバイスをし、改善に努めます。

この反面、90%以上の保護者の皆様から『学園小学校に入学してよかった。』『学園小学校の行事は楽しい。』といった設問で高い評価をいただきました。

また、他のプラス面の評価として、『習い事やスクールが充実していて楽しい。』『先生と子どもたちとは、うまくいっている。』『学校のきまりはいいきまりだ。』という評価もいただきました。今後、更に改善し、充実させてまいります。

これからも、子どもと保護者と先生が信頼しあえる関係をしっかりと築き、語り合って成長できる環境を整えていきたいとも考えています。今後とも、皆様のご協力ご理解をお願いいたします。

## 平成22年度学校評価アンケート結果

NO.	質問	保護者	児童
1	学園小に入学させて良かった	4.5	4.6
2	学校は、学力向上を目指して努力している	3.8	4.2
3	先生の教え方は、くふうされていて、わかりやすい	3.9	3.9
4	子どもたちは、まじめに授業を受けている	3.8	3.3
5	学園小の行事は楽しい	4.5	4.5
6	学園小の「学校のきまり」は、いいきまりだ	4.1	3.8
7	先生は、きまりやマナーについてきびしい	3.3	4.1
8	子どもたちは、きまりやマナーを守っている	3.3	3.1
9	子どもたちは、児童会活動がんばっている	4.0	4.0
10	わが子は、学校で友だちと、うまくいっていると思う	4.1	4.3
11	先生たちと子どもたちとは、うまくいっていると思う	4.2	3.9
12	学校は、けんかやいじめがあったら、すぐに対応してくれる	3.7	3.7
13	制服やランドセル、体操服は、よいデザインだ	3.9	3.9
14	学園での習い事やスクールは充実している	4.2	4.1
15	学校の施設設備は、充実している	3.9	3.8
16	学校の美化は、行き届いている	3.9	3.1
17	成績や生活状況の通知は行き届いている	3.7	3.9

<注> 評点は5段階評価の平均点で表記。